



木更津市立木更津第二中学校
〒292-0801 千葉県木更津市請西941番地
☎0438(36)2280 FAX0438(36)2233
E-mail:kisarazu2-j@kisarazu.ed.jp
https://www.fureai-cloud.jp/kisa-kisarazu2-j



木二中 学校だより 令和7年9月2日
No.16/101 校長 山元 竜二

令和7年度第2学期始業

もはや恒例となってしまう酷暑の中での第2学期始業。決して残暑とは言えない中で、45日ぶりに全校生徒が集結しました。それぞれの生徒がそれぞれの夏休みを過ごし、様々な体験・経験を通じて大きく成長した姿を見せてくれたと感じています。木更津二中、どんな2学期になるのだろう…?今からとても楽しみにしています。

始業式「校長先生の話」から

節目となる第2学期始業式で次のような内容でお話しました。

始業式に先立って行われた賞状披露では、数多くの生徒が各種大会・コンクール等で活躍し、賞状が披露されました。実は賞状を授与された生徒だけでなく、その他にも多くの生徒が様々なステージで活躍しています。

まずは木更津市合同生徒会、本校代表の生徒会長が米国、オーシャンサイドシティにおいて、現地大学、市役所等を訪問し交流事業を成功させたこと、またある生徒は、ある種目を通じて海外遠征し、世界を相手に武者修行をしてきたこと、その他にも校長先生のもとには数多くの報告があがってきています。中でも皆さんに伝えたいことは、皆さんの先輩にあたる齋藤蒼太くんがユース世界選手権フィンランドヘルシンキ大会で銅メダルを獲得したこと。(詳細は下記に記載)いよいよこの木更津二中からオリンピック選手を輩出することになるかもしれないと現実味を帯びてきました。

校長先生は野球経験者なので、今年の甲子園ももちろん注目していました。決勝戦は沖縄尚学 VS 日大三高、沖縄尚学が15年ぶりに大優勝旗を沖縄に持ち帰ったことはまだ記憶に新しいところです。特に決勝戦直後の日大三高のメンバーがとった行動に先生は感動しました。自チームのアルプススタンドだけでなくネット裏の大会本部や高校野球ファン、試合相手の沖縄尚学のアルプススタンドにも一礼をしていました。実は日大三高の三木監督さんは校長先生の知り合いで、決勝戦後に連絡し「準優勝おめでとう。お疲れ様。大会最終日まで残り最後に勝利したのは沖縄尚学だったけど、最後に敗戦した日大三高は日本一のグッドルーザーだった。」と労いました。三木監督の「選手たちが予想以上に頑張りました。」という言葉が印象的でした。

いよいよ2学期がスタート、様々な学校行事も控えています。3年生は修学旅行、2年生は宿泊学習、1年生は校外学習もあります。3年生は進路も決定しなければならないし、2年生は3年生からのバトンを引き継がなければならないし、1年生は「先輩」と呼ばれるための準備もしなければならない。それぞれの生徒が充実した2学期となるよう今日から頑張ってください。

人は誰でも誰かを支え、誰かに支えられ生きています。代表生徒の意見発表にもあったように、様々な行事を通じて支え、支えられることに感謝しながら過ごせるといいですね。皆さん、第2学期、頑張ってください！

IFSCクライミングユース世界選手権

(フィンランド・ヘルシンキ)

U-17、男子スピード 第3位 銅メダル

自身のU-17日本記録、5秒65を0.01秒更新する5秒64をマーク、ビッグファイナル行きを懸けたレースでは敗れたものの、3位決定戦でイタリア人選手を5秒66で破った。写真はアジア選手権3位(本人提供)

※日本山岳・スポーツクライミング協会公式サイトにアクセスしてください！

